

「就業支援担当者研修等のカリキュラム作成に関する作業部会」の開催について

1 趣旨・経緯

- 「障害者雇用・福祉施策の連携強化に関する検討会」（以下「検討会」という。）においては、「基礎的研修」の確立を踏まえ、各研修内容の再整理を行うこととされた。
- 障害者就業・生活支援センターの就業支援担当者育成のための研修については、「障害者の一般就労を支える人材の育成のあり方に関する研究会報告書」（平成 21 年 3 月）におけるモデルカリキュラムに基づき、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構において実施されているところ。
- 当該研修のモデルカリキュラムや運営方法について見直しを行うため、作業部会を設置し、検討を行う。

2 主な論点

- (1) 就業支援担当者等の研修体系の整理
- (2) 就業支援担当者研修等のカリキュラムの検討
- (3) 就業支援担当者研修の具体的な運営方法について

3 参集者

検討会の下に開催されたワーキンググループの構成員のうち座長が指名する者が、中心的な役割を担う者として参画。その他に実務経験に長けた者等に出席を依頼（別紙参照）。

4 その他

令和 5 年 6 月に設置後、令和 5 年度内に必要な議論を行い、令和 5 年度末までにとりまとめを行い、検討会に報告。

就業支援担当者研修等のカリキュラム作成に関する作業部会 参集者

- ・ 荒木 浩 障害者就業・生活支援センター オープナー 主任就業支援担当者
- ・ 市川 浩樹 独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構
職業リハビリテーション部 次長
- ・ 稲葉 健太郎 NPO法人 全国就労移行支援事業所連絡協議会 副会長
- ・ 北沢 健 リゾートトラスト株式会社 人事企画部 ダイバーシティ推進室
- ・ 藤尾 健二 NPO法人 全国就業支援ネットワーク 代表理事
- ・ 前原 和明 秋田大学教育文化学部 教授（主査）

（五十音順、敬称略）